



八千代市イメージキャラクター「やっち」

やちよ市議会だより

第108号

令和6年5月
(2024年)

- 発行 八千代市議会
- 編集 八千代市議会広報委員会
- 所在地 八千代市大和田新田312-5
- 電話 047(483)1151(市役所代表)

令和6年 第1回定例会

令和6年度当初予算案、条例の改正案など

38議案、4発議案を可決

令和6年八千代市議会第1回定例会は、2月20日から3月22日までの32日間の日程で開催されました。
一般質問は、2月28日、29日、3月1日の3日間で開催され、16名の議員が市政について質問しました。

各常任委員会は、3月5日・6日に、予算審査特別委員会は3月7日・8日・12日・13日の4日間で開催され、付託された議案などを審査しました。
市長から、令和6年度当初予算案、補正予算案、条例の改正案など議案38件が提出され、審議の結果、全ての議案を可決、同意、承認しました。このほか、請願4件、発議案（議員提出議案）8件を審議し、請願1件を採択、発議案4件を可決し、閉会しました。
（一般質問等は2・3面に、議案等の概要・議決結果は4面に掲載）

令和6年 第1回臨時議会

令和6年八千代市議会第1回臨時議会が4月26日に会期1日で開催されました。市長から、条例の改正案など議案3件が提出され、審議の結果、原案のとおり可決、承認しました。

また、林隆文前議長、山口勇前副議長の辞職に伴い、新たな正副議長の選挙が行われ、議長に末永隆議員、副議長に花島美記議員が就任しました。
（議案等の概要・議決結果は4面に掲載）

議長・副議長を選出

議長に 末永 隆 議員
副議長に 花島 美記 議員



第44代 副議長
花島 美記



第43代 議長
末永 隆

予算審査特別委員会を設置

第1回定例会において、令和6年度当初予算案を審査するため、予算審査特別委員会を設置されました。4日間にわたる審査の結果、付託された7議案全てを可決しました。以下は、委員長報告における執行機関に対する意見・要望事項です（要約）

委員からの意見等（要約）

▽各種基金の活用：不測の事態や災害など、将来への備えとして一定の積立では当然必要であるが、一方で、今必要とされている市民ニーズや社会情勢の変化にも的確に対応できるよう、引き続きバランスの取れた財政運営に努められたい。

▽市公式ライン等の周知：本市の公式ラインや情報メールの登録者数が1万人以下とまだ少なく、先日の中央図書館の臨時休館などの情報が市民に行き届いていなかったことや、情報周知に偏りがあるとの指摘があり、市公式ラインやSNSの登録者数が増えることにより、本市のシティブロモーションの推進にもつながることから、さらなる取組に努められたい。

▽投票の啓発に向けた取組：市内の大学に対して期日前投票所の立会人を募集するなど、引き続き若者の投票への関心を高める活動を継続されたい。

▽災害対策：本市は複数の事業者と災害時協力協定を締結しているが、この度の能登半島地震では、協定の締結先事業者の被災や行政の混乱により、支援物資がスムーズに届けられないという事例があったことから、引き続き事業者と綿密な連携を図られたい。

▽高齢者等配食サービス：ひとり暮らし等の高齢者の見守りを継続的に実施していくために、配食サービス事業者に飽きのこないメニューとなるような工夫・改善を促すとともに、助成額の引き上げにより、利用者にとって継続的に利

用しやすい制度となるよう検討されたい。

▽介護人材確保事業：初任者向けの施策に加え、ベテラン職員を対象とした研修等も実施することで、職員全体の定着率を上げるための施策を推進されたい。

▽送迎保育ステーション：小規模保育事業所を卒園する児童等の利用対象者に募集案内やアンケートを実施し、制度の周知徹底を図るとともに、施設の空きスペースの有効活用についても検討されたい。

▽保育士の資格取得支援事業：保育士支援の実効性を上げるために、資格取得支援対象者の拡大及び無資格者として勤務しながら保育士試験に合格した者も対象となる等の対象範囲を周知することにより、使い勝手のよい制度となるよう検討されたい。

▽新川とその周辺の観光推進：本市の宝である新川とその周辺の観光資源を生かし、観光を推進していくためには、担当部署任せにするのではなく、観光政策がうまくいくような組織体制とし、市を挙げて取り組まれたい。

▽京成本線沿線地域の活性化：昨年10月に八千代市京成本線沿線まちづくりビジョンを策定したところであるが、今後は将来的な整備方針や整備計画の策定に向けたより具体的な検討が必要となることから、引き続き京成本線沿線地域の活性化に向けた取組を推進されたい。

▽八千代市総合運動公園市民体育館改修工事：今後新川周辺の賑わい創出のため、総合運動公園とその周辺の整備を行うに当たっては、その整備のための基金を積み立て、利用者等の意見も聞きながら、新たな野球場、市民体育館、駐車場など、面的な施設整備を検討されたい。

- 予審査特別委員会（10名）
- 委員長 嵐 芳隆
副委員長 辰己 百恵
- 委員
- | | |
|-------|--------|
| 崎村 知生 | 伊原 忠 |
| 高橋 秀行 | 塚本 路明 |
| 萩原麻由美 | 飛知和真理子 |
| 森 妙子 | |



市民クラブ

代表質問

■小澤 宏司 議員

問 新川流域のブランドインプロジェクトとは。

答 花見川、新川、印旛沼を一つの場所として捉え、共通の名前をつけ、民間企業、団体、市民、行政など多様な関係者の連携・協力の下、エリア一帯の新たな魅力を生み出し発信していく取組です。

問 ブランドコンセプトの由来は。

答 コンセプトである「ちばの、ちかばの、あそびば」は、花見川・新川流域一帯を自然と暮らしが融合する大きな遊び場に見立て、周辺住民の方々に愛される身近な遊び場であってほしいという思いが込められております。(企)

問 今後の取組予定は。

答 本市のシンボリック存在である新川周辺の水と緑豊かな原風景を生かしつつ、点在する各種施設と有機的な連携を図りながら、新川及びその周辺を一体的に活用していくことが重要です。地域資源の活用、情報発信などを推進することで、地域活性化につなげてまいります。(市)

この取組は、本市にと

個別質問

■花島 美記 議員

問 友好都市タイ王国バンコク都への子ども親善大使派遣状況は。

答 令和5年度は12名の親善大使が4年ぶりにバンコク都を訪問。学校交流会やホームステイは有意義な文化交流の機会となっております。今後もバンコク都との交流を大切に育んでまいります。(企)

問 八千代こども国際平和文化基金事業の推進懇談会での意見や要望等の対応は。

答 基金残高が減少する中、今後の事業継続に当たり新たな財源確保が必要ではないかとのご意見があり、令和6年度はふるさと納税寄附金を事業費に充てる予定です。(企)

問 平成元年から事業が実施され35年にわたり両都市でおよそ300人の子供たちが交流し、OBOG会(ダイラックアン)も発足しています。将来の国際平和を担う子供たちのためにも本事業の継続を強く望みます。

問 シティプロモーション

答 今後の取組は、「八千代市シティプロモーション推進方針」に基づくアクションプランを現在作成中。令和6年度は本市のキャッチコピーとロゴマークを制作予定です。今後も本市の魅力を発信し全庁的に推進を図ってまいります。(企)

問 見直しは適宜必要。市民にとってよりよい制度をつくり続けることを願います。

答 見直しは適宜必要。市民にとってよりよい制度をつくり続けることを願います。

問 八千代緑が丘駅前広場の整備は。

答 八千代緑が丘駅北口及び南口の交通広場は東葉高速線開通から20年以上経過し老朽化が進んでいることは認識し

ています。今後、施設全体の点検や整備を検討する必要がありますと考えています。(都)

公明党

代表質問

■立川 清英 議員

問 令和6年度予算における服部市長としてのアピールポイントはどうか。

答 私が市長に就任して以降、子ども・子育てに関する施策を第一に据え、様々な事業を展開してまいりました。令和6年度におきましても、質の高い教育・保育環境の整備を進めるほか、災害対策や防災道の駅やちよの整備に向けた経費、DX推進により市民の利便性向上や業務効率化を図るための予算等を計上いたしました。(市)

問 市長公約である東葉高速線の通学定期の割引率の引上げを要望するがどうか。

答 通学定期の割引率の引上げは、これまで幾度となく東葉高速鉄道株式会社に対し働きかけをしてまいりました。今後開催される取締役会でも会社と利用客双方にとってメリットがあることを主張し、これまで以上に強く働きかけてまいります。(市)

問 带状疱疹ワクチン接種の助成制度創設を要望するがどうか。

答 予防接種には副反応があることを十分に考慮し、安心・安全に接種できることが重

要だと考えます。引き続き、国の定期接種化の動向の把握に努めるとともに、八千代市医師会等、関係機関との調整や先進自治体を研究し、方向性を検討してまいります。併せて、带状疱疹は予防・早期発見・早期治療が重要なことから、周知に努めます。(福)

会派に属さない議員

個別質問

■菅野 文男 議員

問 能登半島地震への対応職員派遣について

答 ①これまでの実施状況と目的 ②今後の方針 ③本市災害時の対応 他県、他市等への救援要請の準備・調整状況は

防災教育 ①小・中学校等での防災、災害時等の教育(能登半島地震を受けて) ②高齢者への最新防災知識の周知 やちよ女性防災カフェ

①開催の趣旨 ②今後の予定、計画

■高山 敏朗 議員

問 給食費の保護者負担増額

答 給食費値上げも「保護者負担増なし」を要望。市長は当初「保護者負担3分の1を求める」と答弁も最終日に撤回「負担増なし」に決定。

■提案 市の低い若者定住率に「若年世帯住居・就業支援と多世代同居支援」を提案。

継続して実施していくとの答弁。千本桜支援・地産地消の再エネ推進・子ども居場所支援等

■三田 登 議員

京成沿線まちづくりビジョン

①道路ネットワークの整備 ②狭隘と劣化した生活道路 ③公共施設の老朽化 ④商店街の活性化への展望と具体的対策は 八千代市地域公共交通計画

①現コミュニティバス事業の見直し ②グリーンスローモビリティの導入 ③デマンドタクシー、ライドシェアの実施 ④タクシー券利用条件の見直し オスプレイの配備と飛行

①飛行と生産中止の市の認識 ②八千代・習志野・船橋市長による国への飛行中止要請を

■若松 博 議員

①梨の中国産花粉輸入停止の影響について ②本市の少子化対策について ③外国籍職員の任用について ④高齢者の孤独死について ⑤小学校社会科教科書の歴史編の問題について ⑥パリオリンピック出場選手の応援について ⑦村上団地の日本語学校創設について ⑧能登半島地震における本市の対応について ⑨習志野演習場における航空機騒音等の要請について ⑩原爆教育について

議会の傍聴

本会議及び委員会の傍聴 本会議及び委員会開催日に、市役所4階の議事事務局で氏名等を記入して傍聴券をお受け取りください。締切り時間はありますが、傍聴席は席数が限られているため、先着順になっています。

令和6年第1回定例会における本会議の傍聴者は、延べ48人でした。

本会議のインターネット中継 ページにおいて、ライブ配信しております。

また、本会議の翌平日から録画版を視聴できます。



市民クラブの議会活動



自由民主党

代表質問

塚本路明議員

令和6年度当初予算

行財政改革及び財政健全化への取組を断行。

小・中学校給食費の増額

給食費の増額に対しての正当な理由は。

企業物価指数及び近隣市の動向を考慮した結果である。

増額分の負担割合は、3分の2を市が負担、3分の1を保護者とした。(教)

全額市の負担では無理か。再度、協議・検討します。(教)

保護者負担をなくす為、重ねて協議・検討を要望。

市民体育館大規模改修事業

大規模改修工事に至った経緯と、建替えについて市民周知がなかったことを指摘

萱田地区公園整備

ゆりのき台の地区公園内の池の水質が非常に悪化しているが。

今後、詳細な調査を行った上で、池本体の改修を視野に検討します。(都)

個別質問

大澤一治議員

令和6年度予算

市長が目標とする予算、そして

代表質問

重点事業、市長公約の整合性、体育館の改修工事、特に給食費の保護者負担軽減について当局の考えをただした。

また、財政調整基金の運用、行財政改革の断行さらには防災道の駅の活用、要望を行い、勝田台駅北口ロータリーの考えをただした。

辰己百恵議員

道の駅やちよの令和6年度の取組予定は。

指定管理者の公募、選定、リニューアル工事の実施設計、リニューアル工事の実施設計。

以前の議会でも要望した、施設管理条例の一部改正は今議会にて議決。引き続き、「さらなる賑わいの創出」を要望

令和6年度の学童保育事業の変更点は。

新木戸小で学校敷地内の学童専用施設が開所。(子)

令和6年度の放課後子ども教室における変更点は。

民間事業者委託13校で実施予定。(子)

行政のDX化のため、統合型GISを進めるよう要望。

委員会質問

塚本路明議員(予算)

代表質問でも要望したが、給食費増額分の保護者負担について再度検討・対応できないのか。

市と教委で協議し、より

個別質問

大竹秀樹議員

在宅避難支援を含む災害対策

女性の意見の積極的な反映のため女性防災職の増員による男女共同参画推進などを提言

子どもに関する諸問題の対策

よい対応について対処いたします。(教)

最終的に、代表質問及び予算委員会での質問を経て、令和6年度補正予算において、給食費増額分の保護者負担が見送られましたが、これは、二元代表制としての市行政と議会との関係が正常に機能しているという証であります。

委員会質問

山口勇議員(都市)

村上橋補修工事の期間延長

この工事期間延長の議案について、設計・契約変更等がないことを質疑で確認した上で、以前にも主張した、このような土木工事で契約変更をする場合、時期によっては工事費の増大につながる工事一時中断という事態もあり得ることから、今後一定の条件のもと

代表質問

飛知和真理子議員

ヤングケアラー支援について

スクールソーシャルワーカー等関係機関と連携は取れているのか質問。

把握したときは協議会を構成する関係部署と連携をして支援を行うと回答。

個別質問

大竹秀樹議員

在宅避難支援を含む災害対策

女性の意見の積極的な反映のため女性防災職の増員による男女共同参画推進などを提言

子どもに関する諸問題の対策

お知らせ

この2・3面の一般質問等の記事は、会議録等を要約・抜粋したものです。

詳しくは、市内の図書館や市ホームページ内の八千代市議会会議録検索のページ(八千代市議会 会議録)で検索)を御覧ください。本会議録は次定例会開会前後に公開予定です。

お届けを希望の方へ

新聞を購読していない方で、市議会だよりの送付を希望する方には、郵送でお届けいたします。

希望の方は、議会事務局庶務課へ電話かファクスでご連絡ください。

電話(483)1151 FAX(484)6340 (代表)

日本共産党

代表質問

伊原忠議員

令和6年度予算案について

新年度予算で市民の願いが実現されるのか。

議決なしで変更契約可能とするよう検討すべきと要望した。

飛知和真理子議員(予算)

給食費保護者負担分据置き要請と高齢者等配食サービスについて質問。

市民の安心・安全に関する行政課題に対応する経費について、各部署からは社会情勢等を的確に捉え、予算要求がなされたものと認識しており、タクシー利用助成に係る制度の拡充などの予算を計上しました。(財)

地域医療協議会の設置を強く求める。

補聴器の補助や体育館のエアコン設置などの実現を強く求める。

現在の「八千代医療センター運営協議会」は病院長が会長も議長も兼任し、協議内容は病院長が都合だと思えば協議会の議論になりません。市長と市民の対話の中で、

名前ではなく、医療センター中心のためではない協議会をつくりたいという趣旨は変わっておりません。(市)

地域医療協議会の設立については、引き続き議論を行いたい。

市民との対話の中では以前の「地域医療協議会」と発言していたか。(市)

前あった地域医療協議会の必要性を認めていたが、その後考えは変わっていないか。

本市の実情に合った地域医療の在り方を改めて検討するための組織(仮称)地域医療検討会を設置する考えです。

前あった地域医療協議会の必要性を認めていたが、その後考えは変わっていないか。

本市の実情に合った地域医療の在り方を改めて検討するための組織(仮称)地域医療検討会を設置する考えです。

市民との対話の中では以前の「地域医療協議会」と発言していたか。(市)

前あった地域医療協議会の必要性を認めていたが、その後考えは変わっていないか。

本市の実情に合った地域医療の在り方を改めて検討するための組織(仮称)地域医療検討会を設置する考えです。

市民との対話の中では以前の「地域医療協議会」と発言していたか。(市)

前あった地域医療協議会の必要性を認めていたが、その後考えは変わっていないか。

本市の実情に合った地域医療の在り方を改めて検討するための組織(仮称)地域医療検討会を設置する考えです。

市民との対話の中では以前の「地域医療協議会」と発言していたか。(市)

前あった地域医療協議会の必要性を認めていたが、その後考えは変わっていないか。

本市の実情に合った地域医療の在り方を改めて検討するための組織(仮称)地域医療検討会を設置する考えです。

会派別議員名簿

(現員28名) ◎は代表者 令和6年4月30日現在

Table with 2 columns: 会派名 and 所属議員氏名. Lists various political groups and their members.

☆(総)⇒総務、(福)⇒福祉、(都)⇒都市、(文)⇒文教経済の常任委員会を表しています。

議案等の概要

件名については、議決結果一覧をご覧ください。

条例関係

議案第1号 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部改正に伴い、条例を改正するもの。

用語の定義を見直す等のため、条例を改正するもの。

議案第7号 地方公営企業法の一部改正に伴い、条例を改正するもの。

議案第8号 水道法の一部改正に伴い、条例を改正するもの。

議案第9号 農業交流センターの業務の拡大、利用料金制の導入等に伴い、条例を改正するもの。

議案第10号 ふるさとステーションの業務の拡大、利用料金制の導入等に伴い、条例を改正するもの。

議案第11号 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部改正に伴い、条例を改正するもの。

議案第12号 放課後児童支援員とみなす措置を設けるため、条例を改正するもの。

議案第13号 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律の一部改正に伴い、条例を改正するもの。

議案第14号 八千代市障害者介護給付費等審査会の委員の定数を変更するため、条例を改正するもの。

議案第28号 会計年度任用職員給与を改定し、及び勤勉手当を支給するため、条例を改正するもの。

議案第29号 特定新型インフルエンザ等により生じた事態に対処する職員に対し防疫作業手当を支給するため、条例を改正するもの。

議案第30号 令和6年度から令和8年度までの各年度における保険料率を定める等のため、条例を改正するもの。

議案第31号 指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定めるため、条例を改正するもの。

議案第32号 指定地域密着型サービス事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定めるため、条例を改正するもの。

議案第33号 指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定めるため、条例を改正するもの。

議案第34号 指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定めるため、条例を改正するもの。

議案第35号 国民健康保険法の一部改正等に伴い、条例を改正するもの。

議案第36号 地方税法の一部改正に伴い、条例を改正するもの。

議案第15号 歳入歳出それぞれ2億3,893万4千円を増額するもの。

議案第16号 歳入歳出それぞれ1億8,000万6千円を増額するもの。

議案第17号 歳入歳出それぞれ5億9,779万9千円を増額するもの。

議案第18号 歳入歳出それぞれ2億3,399万9千円を増額するもの。

議案第19号 予算規模を7億3,500万6千円とするもの。

議案第20号 予算規模を1億6,200万5千7百77円とするもの。

議案第21号 予算規模を1億5,567万6千5百11円とするもの。

議案第22号 予算規模を4億4,697万7千7百20円とするもの。

議案第23号 予算規模を3億2,987万7千7百20円とするもの。

議案第24号 収益的収入を4億7,457万5千5百11円、同支出を4億7,457万5千5百11円とするもの。

議案第25号 収益的収入を3億8,775万9千9百99円、同支出を3億8,775万9千9百99円とするもの。

議案第26号 収益的収入を1億2,441万1千円、同支出を1億2,441万1千円とするもの。

議案第27号 繰越明許費の補正として、街路建設事業を変更するもの。

議案第7号 オンラインによる防止対策の強化を強く求めるもの。

議案第38号 給食費の保護者負担分を据え置いたまま、歳入予算を補正するもの。

議案第8号 地方自治法の改正

予算関係

議案第15号 歳入歳出それぞれ2億3,893万4千円を増額するもの。

議案第16号 歳入歳出それぞれ1億8,000万6千円を増額するもの。

議案第17号 歳入歳出それぞれ5億9,779万9千円を増額するもの。

議案第18号 歳入歳出それぞれ2億3,399万9千円を増額するもの。

議案第19号 予算規模を7億3,500万6千円とするもの。

議案第20号 予算規模を1億6,200万5千7百77円とするもの。

議案第21号 予算規模を1億5,567万6千5百11円とするもの。

議案第22号 予算規模を4億4,697万7千7百20円とするもの。

議案第23号 予算規模を3億2,987万7千7百20円とするもの。

議案第24号 収益的収入を4億7,457万5千5百11円、同支出を4億7,457万5千5百11円とするもの。

議案第25号 収益的収入を3億8,775万9千9百99円、同支出を3億8,775万9千9百99円とするもの。

議案第26号 収益的収入を1億2,441万1千円、同支出を1億2,441万1千円とするもの。

議案第27号 繰越明許費の補正として、街路建設事業を変更するもの。

議案第7号 オンラインによる防止対策の強化を強く求めるもの。

議案第38号 給食費の保護者負担分を据え置いたまま、歳入予算を補正するもの。

議案第8号 地方自治法の改正

その他

議案第26号 令和5年度八千代市一般会計補正予算(第10号)において、住民税均等割のみ課税世帯への給付金及び低所得世帯にも加算に係る給付金の支給に係る経費等の追加分について、特に緊急を要することから、補正予算の専決処分をしたため、承認を求めるもの。

議案第27号 左海直子氏を教育委員会委員に任命するもの。

議案第28号 地方税法の一部改正により、八千代市条例の一部を改正するため、承認を求めるもの。

議案第3号 4月1日付けで、新たに道淵真佐氏を固定資産評価員として選任する専決処分をしたため、議会の承認を求めるもの。

議案第1号 国に対し、地方創生に貢献するサーキュラーエコノミー(循環経済)の一層の推進を強く求めるもの。

議案第2号 国に対し、若者のオーバードーズ(薬物の過剰摂取)防止対策の強化を強く求めるもの。

議案第7号 オンラインによる防止対策の強化を強く求めるもの。

議案第38号 給食費の保護者負担分を据え置いたまま、歳入予算を補正するもの。

議案第8号 地方自治法の改正

等により、議会に係る手続のオンライン化を図る等のため、規則を改正するもの。

議案第1号 公共下水道事業の排水人口を変更するため、条例を改正するもの。

議案第2号 地方税法の一部改正により、八千代市条例の一部を改正するため、承認を求めるもの。

議案第3号 4月1日付けで、新たに道淵真佐氏を固定資産評価員として選任する専決処分をしたため、議会の承認を求めるもの。

議案第1号 国に対し、地方創生に貢献するサーキュラーエコノミー(循環経済)の一層の推進を強く求めるもの。

議案第2号 国に対し、若者のオーバードーズ(薬物の過剰摂取)防止対策の強化を強く求めるもの。

議案第7号 オンラインによる防止対策の強化を強く求めるもの。

議案第38号 給食費の保護者負担分を据え置いたまま、歳入予算を補正するもの。

議案第8号 地方自治法の改正

議決結果一覧

令和6年第1回定例会(議案・発議案)

議決日: 令和6年3月22日

Table with columns: 番号, 件名, 各会派の賛否, 賛成数, 反対数, 議決結果. Contains 38 items.

*1 「各会派の賛否」において、○は賛成、×は反対、△は一部賛成(下の数字は賛成人数)です。なお、議長は数に含まれません。個別賛否については、ホームページを御覧ください。

令和6年第1回定例会(請願)

議決日: 令和6年3月22日

Table with columns: 番号, 件名, 議決結果. Contains 4 items.

* 執行機関に対する請願が採択された場合は、次の定例会で処理の経過及び結果が報告されます。

令和6年第1回臨時会(議案)

議決日: 令和6年4月26日

Table with columns: 番号, 件名, 各会派の賛否, 賛成数, 反対数, 議決結果. Contains 3 items.

*1 「各会派の賛否」において、○は賛成、×は反対、△は一部賛成(下の数字は賛成人数)です。なお、議長は数に含まれません。個別賛否については、ホームページを御覧ください。

第2回定例会は、6月3日開会予定です。

■やちよ市議会だよりは再生紙を使用しています。

●ご意見・ご感想をお寄せください。議会事務局庶務課 電話(483)1151(代表) FAX(484)6340 E-mailアドレス: gikai1@city.yachiyo.chiba.jp

